

医学科教育学修プログラム

令和2年度前期

1年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和2年度 授業時間配当表(医学科1年次)

	前 期																					
	1週				2週				3週				4週				5限					
	前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半							
月	キャリア入門④	試 (1)	基礎運動器学(4)⑥		試 (1)	基礎運動器学(12)③		試 (1)	情報リテラシ(7)		基礎化学(8)		試 (1)	情報リテラシ(8)		基礎化学(7)		試 (1)				
火	キャリア入門 (4)④		基礎生物学(5)②		試 (1)	基礎数学(15)		試 (1)	コミュニケーション英語A(15)				試 (1)	ドイツ語・フランス語・中国語(15)				試 (1)				
水	早期体験ボランティア(8)		基礎生物学(5)②		試 (1)	早期体験ボランティア(8)		基礎手話(3)④		試 (1)	早期体験ボランティア(8)		基礎物理学(8)		早期体験ボランティア(8)		基礎物理学(7)		試 (1)			
木	ヒューマンコミュニケーション I (15)				試 (1)	ヒューマンコミュニケーション I (15)				試 (1)	教養基礎(8)		基礎運動器学(7)		試 (1)	教養基礎(7)①		基礎運動器学(7)		試 (1)		
金	キャリア入門 (4)④		基礎生物学(5)②		試 (1)	基礎手話(12)③				試 (1)	健康スポーツ(11)②			キ (1)	運 ①	試 (1)	健康スポーツ(11)②			キ (1)	運 ①	試 (1)

		後 期																																																
		1週				1限				16週				1週				2限				16週				1週				3限				16週				1週				4限				16週				5限
		前半				後半				前半				後半				前半				後半				前半				後半																				
月	基 医 オリ ①	③		行動科学(8)				④		教養選択(15)①								最新診断・ 治療学(2)②		行動科学(8)				④		医学史 (2)②		行動科学(8)				④																		
火	細胞生化学(15)						①		細胞生化学(15)						①		コミュニケーション英語B(15)①								第2外国語Ⅱ(15)①																									
水	細胞組織学(7)①				実験動物学(8)				細胞組織学(8)				医用統計(8)				最新診断・ 治療学(3)①		基医体験A (6-8) ABCから 2回受講		基医体験B (6-8) ABCから 2回受講		基医 体験C (6-8) ABCから 2回受講		基礎地域 医療学(4)		医学史 (2)②		基医体験A (6-8) ABCから 2回受講		基医体験B (6-8) ABCから 2回受講		基医 体験C (6-8) ABCから 2回受講		基礎地域 医療学(4)															
木	細胞生理学(15)						①		細胞生理学(15)						①		最新診断・ 治療学(3)①												医学史 (2)②										細胞組織 実習(3)											
金	遺伝生化学(15)						①		教養選択(15)①														免疫生物学(15)				細 実 (1)		発生医学(8)				基医 体験C		細胞組織 実習(6)															

生命科学科と合同講義

※()内の数字はコマ数を表す。記載のないものは15コマを意味する。

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講・補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

① 授業に組み込んだ予備コマ数 ①調整用・試験用の予備コマ数

令和2年度・七曜表 (医学科1年次)

16週制

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4				1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11	1
	12	13	14	15	16	17	18	2
	19	20	21	22	23	24	25	3
	26	27	28	29	30	1	2	4
5	3	4	5	6	7	8	9	5
	10	11	12	13	14	15	16	6
	17	18	19	20	21	22	23	7
	24	25	26	27	28	29	30	8
6	31	1	2	3	4	5	6	9
	7	8	9	10	11	12	13	10
	14	15	16	17	18	19	20	11
	21	22	23	24	25	26	27	12
7	28	29	30	1	2	3	4	13
	5	6	7	8	9	10	11	14
	12	13	14	15	16	17	18	15
	19	20	21	22	23	24	25	16
	26	27	28	29	30	31	1	17・試
8	2	3	4	5	6	7	8	18・試
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
9	30	31	1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	再試
	27	28	29	30				

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10					1	2	3	1
	4	5	6	7	8	9	10	2
	11	12	13	14	15	16	17	3
	18	19	20	21	22	23	24	4
	25	26	27	28	29	30	31	5
11	1	2	3	4	5	6	7	6
	8	9	10	11	12	13	14	7
	15	16	17	18	19	20	21	8
	22	23	24	25	26	27	28	9
12	29	30	1	2	3	4	5	10
	6	7	8	9	10	11	12	11
	13	14	15	16	17	18	19	12
	20	21	22	23	24	25	26	13
1	27	28	29	30	31	1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	14
	10	11	12	13	14	15	16	15
	17	18	19	20	21	22	23	16
2	24	25	26	27	28	29	30	17・試
	31	1	2	3	4	5	6	試
	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	再試
3	21	22	23	24	25	26	27	
	28	1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31				

備考

- ◇ 4月3日(金) 新入生オリエンテーション
- ◇ 4月17日(金) 授業開始
- ◇ 未定 大学入門ゼミ
- ◇ 未定 鳥取米子間交流事業
- ◇ 未定 医学部スポーツ大会
- ◇ 6月1日(月) 開学記念日
- ◇ 7月30日(木) 定期試験期間開始
- ◇ 8月6日(木) 定期試験期間終了
- ◇ 9月23日(水) 再試験期間開始
- ◇ 9月30日(水) 再試験期間終了

- ◇ 1月14日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月15日(金) 午前のみ金曜日授業
- ◇ 2月3日(水) 定期試験期間開始
- ◇ 2月9日(火) 定期試験期間終了
- ◇ 2月10日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月24日(水) 再試験期間終了

課題による自宅学習及び体調観察期間

Q1 月曜授業 火曜授業 水曜授業
Q2 月曜授業 火曜授業 水曜授業

木曜授業 金曜授業
木曜授業 金曜授業

鳥取大学医学部医学科コンピテンス・コンピテンシーとの関連表【1年次(新カリキュラム)】

凡例	高度 Advance d	A	医師と同等のレベルであること		学年	1-3年							1年																																							
	応用 Applied	B	スチューデントドクター相当の医学生として 模擬的に関与、行動できる			科目 目名	入門 科目	目 教 養 主 題 科	目 教 養 基 幹 科	目 教 養 基 幹 科	目 教 養 基 幹 科	目 教 養 基 幹 科	外国 語 科 目	健康 ス ポ ー ツ 科 学 実 技	行 動 科 学	基 礎 医 学 体 験	最 新 診 断 ・ 治 療 学	医 学 史	実 験 動 物 学	医 用 統 計 学	基 礎 地 域 医 療 学	細胞 組 織 学	細胞 生 理 学	細胞 生 化 学	免 疫 生 物 学	遺 伝 生 化 学	発 生 医 学	基 礎 運 動 器 学																								
	基礎 Basic	C	基礎となる能力を習得していること																																																	
		D	基礎となる知識を習得していること																																																	
		E	経験・習得する機会はあるが、単位認定に 関係ない																																																	
	F	経験・習得する機会がない																																																		
						単位	3	14		9	6	8	1		1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.5	2	2	1	1	0.5	2																								
						科目 責任 者									中 野 俊 也	海 藤 俊 行	海 藤 俊 行	久 留 一 郎	大 林 徹 也	網 崎 孝 志	谷 口 晋 一	椋 田 崇 生	松 尾 聡	松 浦 達 也	林 真 一	初 沢 清 隆	竹 内 隆	海 岡 藤 崎 俊 行 治																								
I 倫理・プロフェッショナリズム																																																				
・責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。 ・患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。 ・生還しつたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを持ち続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。																																																				
1	医の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。	E	E	D	E	D	F	F	C	E	D	D	D	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E																							
2	利益相反等、研究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動または判断できる。	F	F	D	F	F	F	F	D	F	F	F	E	D	F	F	F	E	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
3	患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。	F	F	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
4	患者中心の医療について理解し、実践できる。	E	C	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
5	内発的動機的重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上することができる。	C	E	D	F	E	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
6	社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。	C	C	D	F	B	F	F	D	F	F	D	F	F	D	F	F	D	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F																							
7	社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。	E	C	D	F	B	F	F	D	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
8	患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け容れることができる。	F	C	D	F	B	D	F	D	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
9	同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあつて共有できる。	F	E	F	F	E	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
10	様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えることができる。	C	E	F	E	D	F	F	D	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F	E	E	E	E	E	E	E	F	F	E																							
II コミュニケーション																																																				
・思いやりの心や共感的理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。																																																				
1	患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。	F	B	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
2	医療チームのメンバーとコミュニケーションを通じて、連携を図ることができる。	D	F	D	F	B	F	F	E	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
3	聴覚障害者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。	F	B	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
4	地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築くことができる。	F	E	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
5	安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。	C	F	D	F	C	C	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
III チーム医療																																																				
・他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得し、実践できる。																																																				
1	医療チームの中で役割を持ち、適切に相談・報告・連携を行うことができる。	F	F	D	F	B	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
2	他の医療専門職を目指す学生と交流し、それぞれに異なる価値観があることを認識し、受け容れることができる。	E	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
3	他の医療専門職との連携を実践できる。	F	F	F	F	E	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
IV 医学の知識																																																				
・最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。 ・医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。																																																				
1	物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に応用できる。	F	F	F	D	F	F	F	F	F	C	D	F	C	F	F	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	E	E																							
2	人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。	C	F	D	D	F	F	F	E	D	D	F	D	F	F	D	C	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D																							
3	人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。	C	F	D	E	F	F	F	F	F	E	E	F	E	F	E	E	E	D	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E																							
4	診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。	C	C	E	F	F	F	F	F	F	E	E	F	E	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E																							
5	ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づく医療（EBM）を実践できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
6	疫学、予防、保健・福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域で応用できる。	F	D	D	F	E	F	F	E	F	D	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
7	医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防止することができる。	F	E	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
V 診療の実践																																																				
・診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。 ・総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。																																																				
1	早期から医療従事者としてのモチベーションを高めて実践的に示すことができる。	D	E	D	F	C	F	F	D	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E																							
2	適切な医療面接で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。	F	C	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
3	身体診察を適切に行って全身状態や身体各部の所見をとり、病状を判断できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
4	病歴や身体診察の結果から必要な検査を選択し、検査結果を解釈できる。	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
5	病歴、診察所見、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行い、疾患を診断することができる。	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
6	適切な治療計画を立案することができる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
7	診療録や医療文書を適切に作成できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
8	病状説明や患者教育に参加できる。	F	F	F	F	E	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
9	カンファレンスなどで臨床実習の成果を発表、討論できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
VI 知的探究と創造性																																																				
・常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で涵養されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に応用できる。 ・イノベーションの重要性を理解して、実践できる。																																																				
1	医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を理解できる。	C	C	D	C	E	F	F	E	C	C	C	C	C	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C																							
2	医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組むことができる。	F	F	F	E	F	F	F	E	C	F	E	E	E	E	F	F	F	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	E																							
3	データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションできる。	F	F	D	F	E	F	F	D	E	C	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
4	臨床的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリサーチの可能性について探索できる。	F	F	F	E	F	F	F	F	E	C	E	C	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E																							
5	創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究に応用できる。	D	F	D	F	F	F	F	F	E	D	C	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
6	臨床における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。	E	F	D	F	F	F	F	F	E	E	C	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
VII 国際性																																																				
・グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。																																																				
1	英語を母国語とする人と対話ができる。	F	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	D	F	F	F	F	F	F	F																							
2	国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。	F	E	F	F	F	C	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	D	F	F	F	F	F	F	F																							
3	診療英会話を習得して、実践できる。	F	F	E	E	F	C	F	F	F	E	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E																							
4	国際交流に関心をもち、多様な異文化を理解できる。	F	E	D	F	F	C	F	F	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F																							
VIII 地域医療																																																				
・地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。																																																				
1	地域住民の健康状態には、家族、地域社会、文化などの社会環境が関与していることを理解できる。	E	D	D	F	E	F	F	C	E	F	F	F	F	F	D	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
2	地域医療に必要なリマリアの考え方と技能を習得し、基礎的事項を実践できる。	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F																							
3	地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献できる。	E	C	D	F	E	F	F	D	F	E	F	F	F	F	E	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F																							

医学科1年次目次

前期

区分		授業科目名	
－	教養基礎	教養基礎生物学	1
－	教養基礎	教養基礎物理学	2
必修	入門	大学入門ゼミ	3
必修	入門	情報リテラシ	4
必修	入門	キャリア入門	5
必修	主題	基礎手話言語	6 ～ 7
必修	基幹(自然)	基礎生物学	8 ～ 9
必修	基幹(自然)	基礎化学	10
必修	基幹(自然)	基礎数学	11
必修	基幹(自然)	基礎物理学	12
必修	基幹(実験演習)	早期体験・ボランティア	13
必修	基幹(実験演習)	ヒューマンコミュニケーション I	14 ～ 15
	外国語	コミュニケーション英語A(ウィルシャー)	16
必修	外国語	コミュニケーション英語A(青砥)	17
	外国語	コミュニケーション英語A(ジアディーン)	18
	外国語	ドイツ語基礎 I	19
選必	外国語	フランス語基礎 I	20
	外国語	中国語基礎 I	21
必修	健康スポーツ	健康スポーツ科学実技	22
必修	専門科目	基礎運動器学	23 ～ 24

※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は令和2年度入学者を基準としています。

※コミュニケーション英語は、クラス分けを発表しますので、確認ください。

※選必の外国語は、前期と後期で同じ言語を選択してください。

※主題、基幹(人文・社会)から3年次前期終了までに14単位以上修得してください。

授業のレベルについて

1:入門及び初級レベル

2:中級レベル(基礎科目)

3:中級～上級レベル(応用科目)

4:上級レベル(発展科目)

5:大学院レベル

教養基礎生物学

科目到達目標:生物学(生命観)の基礎の習得。

科目責任者:岩井 元康(非常勤講師)

連絡先:0859-38-7098 学務課教務係に伝言して下さい。

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/23(木)	3	111	序章. 生命と生物学(プロローグ)	岩井 元康	非常勤講師	生物のもつ2つの特性、共通性と多様性について学び、生物とは何かという基本概念を理解する。また、生物のもつもう1つの特徴、階層性を理解し、生命構成のレベルを説明できる。	生命と生物、生物の共通性、生物の進化と多様性、生物学的階層
2	4/23(木)	4	111	第1編. 細胞と分子 I 細胞の構造とはたらき	岩井 元康	非常勤講師	生物体を構成する元素や物質を理解する。細胞の微細構造や物質の出入りを理解する。	水、タンパク質、炭水化物、脂質、真核細胞、原核細胞、核、ミトコンドリア、小胞体、ゴルジ体、細胞骨格と物質輸送、浸透現象、受動輸送、能動輸送
3	4/23(木)	5	111	II 細胞の個体と成り立ち	岩井 元康	非常勤講師	いろいろな細胞とその大きさについて説明できる。基本的なヒトの組織・器官・器官系について理解する。	分解能、単細胞生物、細胞群体、多細胞生物、上皮組織、筋組織、結合組織、神経組織、組織と器官、器官系
4	4/30(木)	3	111	第2編. 代謝 I 酵素とその働き	岩井 元康	非常勤講師	酵素の基本構造から酵素の働きや酵素作用のしくみを理解し、酵素反応の性質まで理解を深める。	タンパク質、活性部位、基質特異性、補酵素、酵素活性、最適温度、最適pH、競争的阻害、アロステリック酵素
5	4/30(木)	4	111	II 呼吸とそのしくみ	岩井 元康	非常勤講師	代謝とATP、動物の同化について理解した後、発酵、好気呼吸の基本的過程を理解する。	代謝、ATP、動物の同化、消化、解糖系、クエン酸回路、電子伝達系、アルコール発酵、細胞質基質、クリステ、マトリックス
6	4/30(木)	5	111	第3編. 遺伝情報の発現 I DNAの構造と複製	岩井 元康	非常勤講師	遺伝情報を担う物質について理解した後、DNAの分子構造と複製のしくみを理解する。	形質転換、ファイルス、ヌクレオチド、一重らせん、半保存的複製、リーディング鎖、ラギング鎖、DNAと染色体、細胞周期
7	5/7(木)	3	111	II 遺伝情報の発現	岩井 元康	非常勤講師	タンパク質の構造、遺伝情報の流れとタンパク質の合成、遺伝子発現の調節のしくみを理解する。	アミノ酸、立体構造、変性、セントラルドグマ、転写、スプライシング、翻訳、リボソーム、ポリペプチド、コドン
8	5/7(木)	4	111	III 遺伝子研究とその応用	岩井 元康	非常勤講師	バイオテクノロジーの理論と応用を説明できる。	遺伝子組換え、プラスミド、PCR法、電気泳動法、遺伝子導入技術、GFP、トランスジェニック生物
9	5/7(木)	5	111	第4編. 生殖・発生・遺伝 I 減数分裂	岩井 元康	非常勤講師	生物の生殖方法、減数分裂における染色体の乗換えと遺伝子の組換えのしくみを理解する。	生殖細胞、有性生殖、対合、相同染色体、二価染色体、キアズマ、体細胞分裂と減数分裂の違い
10	5/14(木)	3	111	II 配偶子形成と受精、発生	岩井 元康	非常勤講師	ヒトの配偶子形成と受精のしくみについて理解した後、ウニ、カエルの発生過程と器官形成のしくみを理解する。	精母細胞、卵母細胞、卵割、胞胚、原腸胚、神経胚、胚葉形成、中胚葉誘導、神経誘導、形成体、器官形成、ホメオティック遺伝子群、Hox遺伝子群
11	5/14(木)	4	111	III 遺伝	岩井 元康	非常勤講師	染色体の構造とゲノム、核型について学んだ後、ヒトの遺伝を例に、遺伝学の基礎を学ぶ。	ゲノム、染色体、ヒストン、DNA、ヌクレオソーム、核型、突然変異、ABO式血液型、血友病、赤緑色覚異常
12	5/21(木)	3	111	第5編. 生物の生活と環境 I 体内環境の維持 II 自律神経とホルモン	岩井 元康	非常勤講師	高校の生物基礎で学んだ血液とその働きやホメオスタシスのしくみについて理解を深める。	血液凝固、循環系、交感神経、副交感神経、ホルモン、標的細胞、チロキシン、フィードバック、インスリン、糖尿病
13	5/21(木)	4	111	III 生体防御	岩井 元康	非常勤講師	高校の生物基礎で学んだ免疫について理解を深める。	食細胞、TCR、サイトカイン、体液性免疫、細胞性免疫、ヘルパーT細胞、キラーT細胞、B細胞、MHC分子、TCR、HIV、臓器移植とHLA
14	5/28(木)	3	111	IV ニューロンとその興奮	岩井 元康	非常勤講師	興奮発生のメカニズムと伝導・伝達のしくみを理解する。	静止電位、活動電位、イオンチャネル、興奮の伝導、伝導速度、全か無かの法則、伝達、シナプス小胞
15	5/28(木)	4	111	V 神経系の構造と働き	岩井 元康	非常勤講師	中枢神経、末梢神経の分布や反射のしくみ、脳の構造と働きを理解する。	大脳皮質、脊髄灰白質、興奮伝導の経路、反射弓、膝蓋腱反射、感覚ニューロン、運動ニューロン、海馬

教育ブランドデザインとの関連:「現代的教養」(1)、(3)、(4)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連:1、4

授業のレベル:入門及び初級レベル

評価:定期試験60% 振り返りレポート20%、小テスト20%

実務経験との関連:高等学校で生物、高等学校看護専攻科で生化学の授業経験をもつ教員が、個体レベルから細胞・分子レベルの基礎的知識を講義する。

教科書:八訂版スクエア 最新図説生物neo 第一学習社 定価 880円+税 2020年

教養基礎物理学

科目到達目標:自然界における物理的原理や物理の法則の発見の背景を理解し、諸課題の探求と解決の論理的思考力を身につける。

科目責任者: 福見 俊二(非常勤講師)

連絡先: 0859-53-4234

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/23(木)	3	261	第1編 力学 1章 運動の表し方	福見 俊二	非常勤講師	等加速度直線運動・斜方投射	運動と微分・積分 ホームランの打ち方
2	4/23(木)	4	261	2章 運動の法則	福見 俊二	非常勤講師	ニュートンの運動の3法則	大気圧 質量と重さ
3	4/23(木)	5	261	3章 仕事と力学的エネルギー	福見 俊二	非常勤講師	仕事とエネルギー	ジュールとワット
4	4/30(木)	3	261	4章 運動量保存 5章 円運動と万有引力	福見 俊二	非常勤講師	万有引力の法則	球技の上達法 人工衛星
5	4/30(木)	4	261	第2編 熱力学 1章 熱と物質の状態	福見 俊二	非常勤講師	仕事と熱	ジュールの実験
6	4/30(木)	5	261	小試験	福見 俊二	非常勤講師	分子運動と圧力	分子の運動エネルギーと絶対温度
7	5/7(木)	3	261	2章 熱力学の法則とエネルギー	福見 俊二	非常勤講師	熱力学第1法則 モル比熱	気体の内部エネルギー
8	5/7(木)	4	261	第3編 波 1章 波の性質	福見 俊二	非常勤講師	伝わる速さ・波長・振動数	地震波 波長の変化と宇宙膨張
9	5/7(木)	5	261	2章 音 3章 光	福見 俊二	非常勤講師	音の3要素・レンズ・回折	楽器 ヤングの実験 スペクトル
10	5/14(木)	3	261	第4編 電気と磁気 1章 電場	福見 俊二	非常勤講師	静電気と電流 電気容量	クーロン 雷対策
11	5/14(木)	4	261	2章 電流 3章 電流と磁場	福見 俊二	非常勤講師	オーム・ジュールの法則	電子量と電力 直流モニター
12	5/21(木)	3	261	4章 電磁誘導と電磁波	福見 俊二	非常勤講師	電磁誘導の法則	ファラデー 直流と交流
13	5/21(木)	4	261	第5編 原子と原子核	福見 俊二	非常勤講師	電子の電荷と質量	トムソンとミリカン
14	5/28(木)	3	261	1章 粒子性・波動性と原子の構造	福見 俊二	非常勤講師	光電効果 光子 X線	アインシュタイン ラザフォード
15	5/28(木)	4	261	2章 原子核と素粒子	福見 俊二	非常勤講師	放射性原子の半減期	核分裂と核融合

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連: 1、2

授業のレベル: 1

評価: 定期試験 60%、小試験 15%、レポート 15%、受講態度 10%

実務経験との関連: 身近に観測される事例を取り上げることや簡単な実験で物理に対する興味と理解力を向上させる。

教科書: チャート式シリーズ 新物理(著者 都築 嘉弘 発行所 数件出版株式会社)

大学入門ゼミ

- 科目到達目標: 1)自ら学び、自ら考える力をつける。
 2)課題探求への意欲を提起するための動機づけをする。
 3)共に学び、共に語るによりメンタルベースを維持する。

科目責任者(所属教室): 海藤 俊行(解剖学)

連絡先: 0859-38-7098 (学務課教務係)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1				オリエンテーション	植木 賢 他	学部教育支援室	大学入門ゼミの目標を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力
2				研修・討議	植木 賢 他	学部教育支援室	自己を表現するとともに、他人を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力
3				研修・討議	植木 賢 他	学部教育支援室	自己を表現するとともに、他人を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力
4				研修・討議	植木 賢 他	学部教育支援室	自己を表現するとともに、他人を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力
5				研修・討議	植木 賢 他	学部教育支援室	自己を表現するとともに、他人を理解する。	協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力
6	5/23(土)	2	湖山	球技大会	加藤 敏明 他	病態運動学	協調性を養い、学生相互の親睦を図る。	協調性, 環境適応力, 熱意・意欲, 粘り強さ
7	5/23(土)	3	湖山	球技大会	加藤 敏明 他	病態運動学	協調性を養い、学生相互の親睦を図る。	協調性, 環境適応力, 熱意・意欲, 粘り強さ
8	5/23(土)	4	湖山	球技大会	加藤 敏明 他	病態運動学	協調性を養い、学生相互の親睦を図る。	協調性, 環境適応力, 熱意・意欲, 粘り強さ

教育グランドデザインとの関連: 1、3、4、5、6

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 1

評価: 受講態度 70%、レポート 30%で評価する。

実務経験との関連: 無し

教科書: なし

その他: 球技大会の開始時刻は変わる可能性があります。

情報リテラシ

科目到達目標: 情報化社会で身につけておかねばならない情報についての素養の習得。

科目責任者(所属教室): 本村 真一(総合メディア基盤センター)

連絡先: motomura@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/20(月)	3	221 C演習室	ガイダンス、コンピュータの設定確認	本村 真一	総合メディア 基盤センター	講義の内容の理解とコンピュータの設定確認	必携PC
2	4/20(月)	4	221 C演習室					
3	4/27(月)	3	131	電子メールとセキュリティ	本村 真一	総合メディア 基盤センター	電子メールとその注意点について理解する	電子メール、迷惑メール
4	4/27(月)	4	131	電子メールとセキュリティ	本村 真一	総合メディア 基盤センター	電子メールとその注意点について理解する	電子メール、迷惑メール
5	5/8(金)	3	131	コンピュータ基礎	本村 真一	総合メディア 基盤センター	コンピュータの基礎を理解する	2進数、デジタル
6	5/8(金)	4	131	コンピュータ基礎	本村 真一	総合メディア 基盤センター	コンピュータの基礎を理解する	情報理論、ハードウェア
7	5/11(月)	3	131	コンピュータ基礎(インターネット)	本村 真一	総合メディア 基盤センター	インターネットの仕組みを理解する	インターネット、Web
8	5/11(月)	4	131	コンピュータ基礎(インターネット)	本村 真一	総合メディア 基盤センター	インターネットの仕組みを理解する	インターネット、Web
9	5/18(月)	3	131	情報セキュリティ及び関連法規	本村 真一	総合メディア 基盤センター	情報セキュリティ、知的財産権や個人情報保護について理解する	コンピュータセキュリティ
10	5/18(月)	4	131	情報セキュリティ及び関連法規	本村 真一	総合メディア 基盤センター	情報セキュリティ、知的財産権や個人情報保護について理解する	知的財産権、個人情報
11	5/25(月)	3	131	データサイエンス入門	本村 真一	総合メディア 基盤センター	データサイエンスとは何かを知る	データサイエンス、データサイエンティスト
12	5/25(月)	4	131	データサイエンス入門	本村 真一	総合メディア 基盤センター	データサイエンスに用いられる手法について理解する	データ分析
13	6/8(月)	3	431	データサイエンス入門	本村 真一	総合メディア 基盤センター	データサイエンスに用いられる手法について理解する	回帰、決定木
14	6/8(月)	4	431	データサイエンス入門	本村 真一	総合メディア 基盤センター	Excelなどを用いてデータ分析を行える	Excel
15	6/15(月)	4	C演習室	学術情報の検索	本村 真一	総合メディア 基盤センター	論文の検索ができる	pubmed

教育グランドデザインとの関連: 1、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 1

評価: 講義中の試験: 100%

実務経験との関連: 無し

教科書: なし

キャリア入門

科目到達目標: 将来の医師・研究者としてのキャリア形成のための基本的事項を理解する。

科目責任者(所属教室): 山田 七子(卒後臨床研修センター)

連絡先: 医学教育総合センター TEL 0859-38-6438

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
	4/20(月)	1時限に実施		キャリア形成と「大学での学び」	長尾 博暢	キャリアセンター	「大学から社会への移行」をめぐる現状をふまえたうえで、「キャリア」を形成する基盤能力について、大学での学びとの関連性において理解を深める。	大学から社会への移行、コンピテンシー
				※海外安全教育(1)	竹田 洋志	国際交流センター	リスク管理と危機管理の基本について初めに理解し、海外渡航において必要となる国際法について学ぶ。続いて、外務省が発出する安全情報から各国情勢の分析ができるようにする。	リスク管理と危機管理、国際法、国際情勢の分析
				※海外安全教育(2)	竹田 洋志	国際交流センター	感染症、道路交通規則、事件(金銭、生命)、薬物に関して海外で起こっている事例を紹介し、それらから身を守る方法について理解する。	感染症、道路交通規則、麻薬四法
1	4/17(金)	1	111	医学生と薬物	尾崎 米厚	環境予防医学	医療者になる者として、大学生として、気を付けないといけない薬物使用について理解し、自分の日常行動に生かす。	喫煙、ニコチン依存、飲酒、ビンジ飲酒、一気飲み、アルハラ、非合法薬物、海外旅行と薬物、行動嗜癖
2	4/20(月)	1	111	「仕事」とは何か	長尾 博暢	キャリアセンター	「仕事」(あるいは「働く」「労働」という営為について、日常の学生生活との関連性もふまえながら理解を深める。	仕事、働く、労働、他者
3	4/28(火)	1	111	キャリアガイダンス総論	山田 七子	卒後臨床研修センター	医師という職業について考える。医師のキャリアパスについて理解する。キャリアプランを考える。	医師として求められる基本的な資質・能力、プロフェッショナリズム、新医師臨床研修制度、専門医制度、博士課程
4	5/19(火)	1	111	キャリアガイダンス総論	山田 七子	卒後臨床研修センター	医師という職業について考える。医師のキャリアパスについて理解する。キャリアプランを考える。	医師として求められる基本的な資質・能力、プロフェッショナリズム、新医師臨床研修制度、専門医制度、博士課程
7	5/26(火)	1	111	地域医療とキャリア形成	谷口 晋一 朴 大晃 (非常勤講師)	地域医療学	地域医療システムの中での将来の医師としてのキャリア形成と果たすべき役割を理解する。	地域医療、医療システム、医師キャリア形成
8	5/29(金)	1	111	安全衛生管理	柏木 明子	安全衛生管理室	研究等、大学生活におけるリスクと安全衛生管理を理解する。	労働安全衛生法、5S活動、危険予知、リスクアセスメント

※5月22日(金)の講義は鳥取キャンパスにて行う。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1、3、4、5、6、7

学位授与方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 1

評価: レポート 100%

レポートに関しては別途指示するので、用紙、形式、提出期限、提出場所等を厳守すること。

欠席、遅刻は厳禁。出席状況は厳重にチェックする。欠席、遅刻した講義に関するレポートは受け付けない。

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、キャリア形成に関する授業を行う。

教科書: なし

基礎手話言語

科目到達目標:単に「きこえない」といっても、その特性や社会生活上の困難さは多岐にわたる。その程度等によってコミュニケーション方法等が異なることを理解できる。

科目責任者(所属教室):海藤 俊行(解剖学)

連絡先:0859-38-6011(解剖学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/24(金)	2	131	【講義】きこえない・きこえにくい人と手話言語の基礎知識	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①きこえない・きこえにくい人のコミュニケーション方法を理解する ②日本における手話言語の歴史及び特徴を理解する	コミュニケーション方法と日本における手話言語の歴史
2	5/8(金)	2	131	【実技】つたえあってみよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①つたえあうのは「ことば」だけではないことを理解する ②コミュニケーションを豊かなものとするために、身振りなどで表現できるように練習する ③身体の動きや表情をどのように表現したらわかりやすいのか工夫して練習する	「気持ちを伝える」ということを考える
3	5/15(金)	2	131	【実技】自己紹介をしてみよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①手話言語で自分の名前を紹介してみる ②家族も紹介してみる	表現の工夫
4	5/29(金)	2	131	【実技】あいさつしてみよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①きこえない・きこえにくい人とのコミュニケーションには、いろいろな方法(手話言語・指文字・空書・身振り)があることを知る ②疑問詞「だれ?」の使い方を知る ③初めて会った人へのあいさつや質問の手話を学ぶ	表現の工夫と疑問詞「だれ?」の活用
5	6/5(金)	2	121	【実技】手話言語がわからなかったとき	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①手話言語がわからなかったときの聞き返し方を学ぶ ②疑問詞「何?」の使い方を知る	表現の工夫と疑問詞「何?」の活用
6	6/12(金)	2	121	【実技】数字や時間の表現を覚えよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①数字や時間の手話言語を覚えて、一日のことを話せるようにする ②いろいろな数を正確に表す ③疑問詞「何時?」を使って会話ができるようにする	数の表現と疑問詞「何時?」の活用
7	6/17(水)	2	121	【講義】きこえない・きこえにくい人と医療現場	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①きこえない・きこえにくい人の日常生活における課題とその対応方法を理解する	きこえない・きこえにくい人と医療現場
8	6/19(金)	2	121	【実技】趣味のことを話そう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①自分の身近な話題、趣味について、身振り表現を工夫しながら、つたえることを学ぶ ②趣味に関わる手話言語を覚える ③「好き」「嫌い」「できる」「できない」なども使って趣味の話を広げる	身振り表現の工夫と好みの表現
9	6/24(水)	2	121	【実技】行きたい場所の表現を覚えよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①地名・都道府県名や建物などの手話言語を学ぶ ②疑問詞「どこ?」の使い方を知る ③空間を使って位置関係や距離感を表すことを学ぶ	地名の表現と疑問詞「どこ?」の活用
10	7/1(水)	2	121	【実技】病気やけがで困ったとき	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②急病の場面に例に、きこえない人が何か困ったときに何ができるか考えてみる	表現技術の向上と会話能力の基礎

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
11	7/3(金)	2	121	【実技】お天気と乗り物の手話言語を覚えよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②身振りや状況をうまく取り入れながら、周りの状況について手話言語で紹介する	表現技術の向上と疑問詞「何時」の活用
12	7/8(水)	2	121	【講義】きこえない・きこえにくい人の生活	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①きこえない・きこえにくい人の日常生活における課題とその対応方法を理解する	きこえない・きこえにくい人の生活
13	7/10(金)	2	121	【実技】買い物とお金の表現を覚えよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①疑問詞「いくら？」の使い方を知る ②身振りや状況をうまく取り入れながら、自分の生活を紹介する	表現技術の向上と疑問詞「いくら？」の活用
14	7/15(水)	2	121	【実技】災害に関する手話言語を学ぼう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①これまで学んだことをもとに会話してみる ②会話内容が伝わったかどうか確認する ③基礎会話を自由にできるようにする ④災害に関する手話言語を学んで、きこえない人と防災について考える	会話能力の向上
15	7/17(金)	2	121	【実技】今まで学んだ手話言語を活かして話してみよう	石橋 大吾 海藤 俊行	非常勤講師 解剖学	①これまで学んだことをもとに、一人ひとりのきこえない人の手話言語を見ることによって様々な手話言語の表現があることを学ぶ ②手話言語の表現がきこえない人に伝わったかどうか確認する ③フリーディスカッションを通じて、今までの学習を自由な会話の中で実践し、自分の意見を伝え、相手の話を理解することができる	会話能力の向上

教育グランドデザインとの関連 : 1、2、3、4、5、6、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連 : 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価 : 筆記試験・レポートなどから総合的に評価する。

実務経験との関連: 鳥取県聴覚障害者協会の業務に携わっている教員が、きこえない・きこえにくい人の特性や手話言語等によるコミュニケーション方法について、講義を行う。

教科書 : 別途指示します。

基礎生物学

科目到達目標:生物における形態と機能の関連付けが説明できる。

科目責任者(所属):渡邊 達生(統合生理学)

連絡先:研究室 TEL: 0859-38-6033、E-mail: watanabe@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/12(金)	1	121	1章 生体物質(1)	木村 宏二	非常勤講師	生物を構成している物質を説明できる	細胞構成物質、疎水結合、アミノ酸、タンパク質の構造
2	6/16(火)	1	121	1章 生体物質(2)	木村 宏二	非常勤講師	生体物質を分子の形と性質で説明できる	ヌクレオチド、核酸、糖質、脂質、脂肪酸
3	6/17(水)	1	121	2章 細胞(1)	松尾 聡	適応生理学	細胞の構造と機能を説明できる	顕微鏡、原核細胞、真核細胞、細胞膜、核、ミトコンドリア、リボソーム、ゴルジ体
4	6/19(金)	1	121	2章 細胞(2)	松尾 聡	適応生理学	細胞の構造と機能を説明できる	細胞分裂、細胞周期、染色体
5	6/23(火)	1	121	3章 代謝(1)	松浦 達也	統合分子医化学	ATPの産生と生物の同化について説明できる	ATP、解糖、TCA回路、電子伝達系、酸化的リン酸化
6	6/24(水)	1	121	3章 代謝(2)	松浦 達也	統合分子医化学	酵素の性質と役割について説明できる	基質特異性、反応速度論、酵素反応調節
7	6/26(金)	1	121	4章 遺伝と遺伝情報(1)	檜垣 克美	研究基盤センター(非常勤講師)	基本的な遺伝の法則について理解する	遺伝子、染色体、メンデルの法則
8	6/30(火)	1	121	4章 遺伝と遺伝情報(2)	檜垣 克美	研究基盤センター(非常勤講師)	遺伝子と形質転換、遺伝子発現と変異、遺伝子改変技術について理解する	形質転換、転写、翻訳、突然変異、遺伝子操作
9	7/1(水)	1	121	5章 発生・分化(1)	難波 栄二	研究戦略室(非常勤講師)	動物の生殖に関して理解する	配偶子形成、減数分裂、生殖細胞
10	7/7(火)	1	121	5章 発生・分化(2)	難波 栄二	研究戦略室(非常勤講師)	動物の初期発生に関して理解する	受精、卵割、三つの胚葉、細胞分化、発生工学
11	7/7(火)	5	121	6章 動物の反応と調節(1)	加藤 信介	非常勤講師	感覚器の構造と機能が説明できる。神経細胞(ニューロン)の構造と機能が説明できる。	ウエーバー・フェヒナーの法則、網膜の構造と機能、耳の構造と機能、味覚、嗅覚、細胞体、軸索、樹状突起、髄鞘、静止膜電位、活動電位、全か無かの法則、シナプス、神経伝達物質
12	7/8(水)	1	121	6章 動物の反応と調節(2)	中曾 一裕	統合分子医化学	中枢神経、末梢神経、筋肉の構造と機能が説明できる	脳の構造と機能、知覚神経、運動神経、自律神経、交感神経、副交感神経、神経伝達物質、骨格筋、心筋、平滑筋、筋小胞体、Caイオン、神経筋接合部
13	7/15(水)	1	121	7章 生態	増本 年男	健康政策医学	生物間の相互作用と生物と環境の間の相互作用について説明できる。	環境、個体群、競争、ロトカ・ヴォルテラの競争方程式、共生、生物群集、物質循環、生態系

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
14	7/21(火)	1	121	8章 進化と系統	湯浅 勲	非常勤講師	生物進化学の諸説の考え方を説明できる。生物の分類と系統を説明できる。	自然選択、適応、遺伝的浮動、分子進化の中立説、分子系統樹、二名法、生物の分類、地質年代、生命の進化史
15	7/22(水)	1	121	人体の概要	中根 裕信	解剖学	人体の臓器の位置と各臓器の構造・機能の概要を理解し、主な器官系(消化器・呼吸器・泌尿器等)を説明できる。	臓器：脳、脊髄、眼、耳、皮膚、骨、筋、胃、小腸、大腸、肝臓、脾臓、咽頭、喉頭、気管、肺、腎臓、膀胱、心臓、動・静脈、下垂体、甲状腺、副腎、脾臓、胸腺、精巣・精管、卵巣・子宮 器官系：中枢・末梢神経系、感覚器系、骨格系、筋系、循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿器系、自律神経・内分泌系、生殖器系

教育グランドデザインとの関連:2

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連:1

授業レベル:2(中級レベル)

評価:定期試験100%

実務経験との関連:基礎医学研究に携わっている教員が、その経験を生かして、生物学に関する講義を行う。

教科書:大学生のための基礎シリーズ2:生物学入門第2版、石川 統 編、東京化学同人、2013

参考書:人体解剖図、坂井建雄他著、成美堂出版、2010

基礎化学

科目到達目標: 化学の基礎を生命現象を通して理解し、生命と化学のかかわりを説明できる

科目責任者(所属教室): 木村 宏二(非常勤講師)

連絡先: E-mail kojikimura@hi2.enjoy.ne.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	5/25(月)	2	111	化学と生命	木村 宏二	非常勤講師	生命現象と化学とのかかわりを理解する。	バイオサイエンス、生命の化学組成、分子の形と生体機能、化学の単位
2	6/8(月)	2	121	生命を構成する元素(1) 元素と原子	木村 宏二	非常勤講師	元素と原子を理解する。	周期律、同族元素、陽子、中性子、電子、同位体
3	6/15(月)	3	121	生命を構成する元素(2) 電子配置	木村 宏二	非常勤講師	元素・原子の性質を電子配置から理解する。	電子配置、価電子、イオン化エネルギー、電子親和力、電子スピン
4	6/22(月)	3	121	生体分子の化学結合 電子軌道	木村 宏二	非常勤講師	分子の形成を電子軌道から理解する。	イオン結合、共有結合、s軌道、p軌道、 σ 結合、 π 結合
5	6/22(月)	4	121	生体分子の分子間相互作用	木村 宏二	非常勤講師	化合物や分子をつくる分子間相互作用を理解する。	静電的相互作用、ファンデルワールス力、水素結合、疎水性相互作用
6	6/29(月)	3	121	生命物質－炭素化合物 混成軌道	木村 宏二	非常勤講師	炭素化合物の化学構造を混成軌道から理解する。	sp^3 混成軌道、 sp^2 混成軌道、 sp 混成軌道
7	6/29(月)	4	121	生命物質－有機化合物(1) 立体化学	木村 宏二	非常勤講師	有機化合物の異性体を理解する。	構造異性体、立体異性体、不斉炭素、鏡像異性体、ジアステレオマー
8	7/6(月)	3	121	生命物質－有機化合物(2) 立体化学	木村 宏二	非常勤講師	有機化合物の絶対配置を理解する。	絶対立体配置、R-S表示法、E-Z表示法
9	7/6(月)	4	121	生命物質－有機化合物(3) 命名法	木村 宏二	非常勤講師	有機化合物の命名法を理解する。	主鎖、分岐、置換基、接頭語、官能基
10	7/13(月)	3	121	生体分子の溶解とその溶液	木村 宏二	非常勤講師	物質の溶解と溶液の性質を理解する。	コロイド溶液、溶解度、溶解度積、浸透圧、
11	7/13(月)	4	121	生体液の性質－酸・塩基と緩衝液	木村 宏二	非常勤講師	酸・塩基からpH緩衝作用を理解する。	体液、共役酸・共役塩基、水素イオン濃度、pH、緩衝液
12	7/20(月)	3	121	ATPと化学エネルギー	木村 宏二	非常勤講師	化学エネルギーとは何かを理解する。	ATP、エンタルピー、エントロピー、自由エネルギー
13	7/20(月)	4	121	生体反応とその速度	木村 宏二	非常勤講師	化学反応の速度は何で決まるかを理解する。	反応速度、活性化エネルギー、ミカエリス・メンテン式
14	7/27(月)	3	121	生体エネルギーと酸化還元	木村 宏二	非常勤講師	酸化還元反応と共役物質を理解する。	酸化還元と金属イオン、共役系、芳香族性、生体色素
15	7/27(月)	4	121	生命研究に有用な光と放射線	木村 宏二	非常勤講師	光エネルギーと高エネルギー状態の運命を理解する。	電磁波、励起、けい光、りん光、吸光度、放射線、放射能

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連: 1、2

授業のレベル: 2

評価: 出席を兼ねた小テストを考慮し、定期試験の結果で評価する。

実務経験との関連: 基礎医学・工学両分野の研究指導経験から、医学(生命)に関わる「化学の基礎」を重点的に講義する。

教科書: プリントを毎講義時間に配布する。

基礎数学

科目到達目標: 解析学(微分積分学)の基本的な考え方・方法を理解できる。

科目責任者: 井上 順子 (教育支援・国際交流推進機構 教育センター)

連絡先: 研究室電話 (0857) 31-5097 内線 3150

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1			121	実数の基本性質と数列	井上 順子	教育センター	実数の基本性質および数列の極限の概念を理解する。	実数, 数列の極限
2	4/21(火)	2	111	関数の極限と微分	井上 順子	教育センター	関数の極限, 関数の連続性, 微分可能性を理解する。	関数の極限, 連続性, 連続関数
3	4/28(火)	2	111	導関数	井上 順子	教育センター	初等関数の微分法を修得する。	導関数, 指数関数, 対数関数, 三角関数, 逆三角関数, 逆関数, 合成関数
4	5/12(火)	2	111	平均値の定理とその応用	井上 順子	教育センター	微分法の応用として, 基本的な場合に関数の増減・関数の極限などを調べることができる。	導関数, 平均値の定理
5	5/19(火)	2	111	テイラーの定理	井上 順子	教育センター	テイラーの定理・テイラー展開を理解する。	テイラーの定理
6	5/26(火)	2	111	多変数関数	井上 順子	教育センター	2変数関数のグラフ, 極限, 連続性について概要を知り, 基本的な例を理解する。	2変数関数, 関数のグラフ
7	6/2(火)	2	121	定積分	井上 順子	教育センター	定積分の定義および微分積分学の基本定理を理解する。	定積分, 微分積分学の基本定理
8	6/9(火)	2	121	定積分・不定積分の計算	井上 順子	教育センター	定積分・不定積分の計算方法, および図形の面積等への応用を理解する。	部分積分, 置換積分
9	6/16(火)	2	121	広義積分	井上 順子	教育センター	無限区間での定積分等, 広義積分の概念を理解する。	広義積分
10	6/23(火)	2	121	微分方程式	井上 順子	教育センター	微分方程式の概念を理解し, 科学における応用例を知る。	微分方程式の概念, 微分方程式の応用
11	6/30(火)	2	121	1階微分方程式	井上 順子	教育センター	簡単な1階微分方程式について計算できる。	1階微分方程式
12	7/7(火)	2	121	線形微分方程式	井上 順子	教育センター	線形微分方程式について理解し, 簡単な1階線形微分方程式を解くことができる。	線形斉次微分方程式, 非斉次方程式
13	7/14(火)	2	121	2階線形微分方程式	井上 順子	教育センター	定数係数の2階線形微分方程式の解法について理解する。	定数係数2階線形微分方程式
14	7/21(火)	2	121	2階線形微分方程式の例と応用	井上 順子	教育センター	定数係数の2階線形微分方程式について, 簡単な例で計算ができる。	2階線形微分方程式の応用
15	7/28(火)	2	122	試験	井上 順子	教育センター	全体のまとめ	

教育グランドデザインとの関連: 1、3

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針と関連: 1、2

授業のレベル: 2

評価: 定期試験を主体とし, 適宜行う演習レポートの結果を加味する。

実務経験との関連: 無し

教科書: 熊原啓作 著 「入門微分積分学15章」(日本評論社)。 参考書として 熊原啓作・押川元重 著 「初学 微分と積分」(日本評論社)を挙げておく。

基礎物理学

科目到達目標: 医学・医療の基礎となる物理学を理解する能力。

科目責任者: 亀山 道宏(非常勤講師)

連絡先: e-mail : physicayonago@gmail.com

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/17(水)	3	121	医学の中の物理学	亀山 道宏	非常勤講師	物理学および他の学問との関係が理解できる。	物理学、観測、国際単位系
2	6/17(水)	4	121	力のつりあい	亀山 道宏	非常勤講師	力とそのつり合いの概念が理解できる。	力、モーメント、つり合い
3	6/24(水)	3	121	力と運動 運動の法則	亀山 道宏	非常勤講師	力と運動の関係が理解できる。	慣性、加速度、運動の法則
4	6/24(水)	4	121	エネルギー・仕事・仕事率 — 筋肉の物理学 —	亀山 道宏	非常勤講師	仕事の定義、エネルギーの意味が理解できる。	仕事、エネルギー、エネルギー保存則
5	7/1(水)	3	121	圧力 — 気体の性質 —	亀山 道宏	非常勤講師	圧力の定義、単位について理解できる。	気圧、分圧 高さ定数
6	7/1(水)	4	121	呼吸機能の物理学	亀山 道宏	非常勤講師	呼吸機能の力学的側面について理解できる。	死腔、コンプライアンス
7	7/8(水)	3	121	流体の性質 — 非粘性流体 —	亀山 道宏	非常勤講師	非圧縮性の流体の性質が理解できる。	連続の法則 ベルヌーイの定理
8	7/8(水)	4	121	流体の性質 — 血液循環の物理学 —	亀山 道宏	非常勤講師	粘性をもつ流体の性質が理解できる。	層流、レイノルズ数 血圧、ポアズイユの法則
9	7/15(水)	3	121	物質の熱的性質 — 地球環境を考える —	亀山 道宏	非常勤講師	熱エネルギー、熱の伝わり方が理解できる。	熱伝導、輻射 ステファン・ボルツマンの法則
10	7/15(水)	4	121	ヒトの熱力学 — ヒトの代謝と体温調節 —	亀山 道宏	非常勤講師	ヒトのエネルギーバランスが理解できる。	熱平衡、代謝熱、体温調節
11	7/22(水)	3	121	光の二重性 相対論への誘い	亀山 道宏	非常勤講師	光速の物理的意義が理解できる	電磁波、可視光線、 光の粒子性、光子
12	7/22(水)	4	121	光 — 視覚の物理学 —	亀山 道宏	非常勤講師	光の性質とその受容原理が理解できる。	視細胞、視力、増感
13	7/29(水)	3	121	音 — 聴覚の物理学	亀山 道宏	非常勤講師	音の性質とその受容原理が理解できる。	音波、周波数分析、 内耳有毛細胞
14	7/29(水)	4	121	分子と磁場の相互作用 — MRIの基礎 —	亀山 道宏	非常勤講師	MRIの原理が理解できる。	核スピン、ゼーマン分裂、 核磁気共鳴
15	8/5(水)	3	122	試験	亀山 道宏	非常勤講師		

教育グランドデザインとの関連: 1、3

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1、2

授業のレベル: 2

評価: 定期試験: 100%

実務経験との関連: 無し

教科書、参考書: 無し

早期体験・ボランティア

科目到達目標:【病院・診療体験】病院紹介・見学 医療従事者としての動機付け、医者としての心得やマナー、チーム医療、患者の権利等を学ぶ。

【ボランティア】病院ボランティア、地域のボランティア・地域の医療に参加し、人間としての「心のさざなみ」を感じ社会とのコミュニケーションを経験しボランティア精神を学ぶ。

科目責任者(所属):【病院・診療体験】井上 幸次(視覚病態学)

【ボランティア】黒沢 洋一(健康政策医学)

連絡先:健康政策医学分野 TEL:0859-38-6113 E-mail:kouei@med.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1				臨床教室オリエンテーション	井上 幸次 黒沢 洋一 谷口 晋一	視覚病態学 健康政策医学 地域医療学	病院医療現場の現状を知る。	医師の心得、医師の将来像、
2				臨床教室	井上 幸次 黒沢 洋一	視覚病態学 健康政策医学		
3	4/22(水)	1~4	111	臨床教室	井上 幸次 黒沢 洋一	視覚病態学 健康政策医学	病院医療現場の現状を知る。	医師の心得、医師の将来像、
4	5/13(水)	1~4	111	ボランティア・地域医療体験オリエンテーション	井上 幸次 黒沢 洋一	健康政策医学	ボランティア・地域医療について知る。	ボランティア、医師の心得、医師の将来像、 地域医療、医療・保健・福祉の連携、心のさ ざなみ、ネットワーク、 障害、福祉、個人情報保護、コミュニケー ション、 地域社会、文化と伝統、
5	5/20(水)	1~4	111	ボランティア・地域医療体験	井上 幸次 黒沢 洋一	健康政策医学	ボランティア・地域医療に参加する	
6	5/27(水)	1	111	ボランティア・地域医療体験まとめ	井上 幸次 黒沢 洋一	健康政策医学	ボランティア・地域医療の精神を学ぶ	
7	5/27(水)	2~4	111	病院オリエンテーション、看護業務、 チーム医療、病棟体験	人材担当副看護部長 担当師長	看護部	看護業務と看護部の活動を知る。	看護師の業務、医療安全、感染管理、 個人情報保護、退院支援、チーム活動、接 遇
8	6/3(水)	1~4	421	病棟体験	担当看護師長	看護部	患者援助を中心に看護業務を直接体 験し、患者への配慮や安全管理の重 要性を認識できる。	患者中心・患者の権利、守秘義務、 プライバシー保護、接遇、コミュニケーショ ン、 看護技術、安全行動、感染対策、診療援助
9	6/10(水)	1~4	421	病棟体験	担当看護師長	看護部		

教育グランドデザインとの関連:1、5、6、7

学位授与方針との関連:3、4

授業のレベル:1

評価:毎回10点評価

実務経験との関連:現役の医師、看護師が医者としての心得やマナー、チーム医療の指導する。学外の医療機関や保健・福祉施設で指導を受ける。

参考書:もうひとつの情報社会 金子郁容著 岩波新書

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

ヒューマン・コミュニケーションⅠ

科目到達目標: 基本的マナーの習得, 他者理解による共感に基づいた対人関係の理解, コミュニケーションの実践を通し思考と議論を深める

科目責任者: 角南 なおみ (医学教育学)

連絡先: 医学教育総合センター: 0859-38-6438

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1・2				○アンケート ○オリエンテーション ○適切な礼儀やマナー ○理想の医師像 ○医療とコミュニケーション ○対人関係の心理学 (自己理解と他者理解) ○コミュニケーションの実践 (関係性の形成とグループディスカッション)	角南 なおみ	医学教育学	○医師に必要な能力を思考する ○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○他者と関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを考える ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○コミュニケーション ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○ブレインストーミング ○グループディスカッション
3・4				○プロフェッショナリズムと学び (双方向的対話とディスカッション) ○対人関係の心理学 (自己理解と他者理解) ○コミュニケーションの実践 (関係性の形成とグループディスカッション)	小枝 達也 角南 なおみ	医学教育学	○医師としてのプロフェッショナリズムを学ぶ ○医師に必要な能力を思考する ○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○他者と関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○プロフェッショナリズム ○コミュニケーション ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション
5・6				○プロフェッショナリズムと学び (双方向的対話とディスカッション) ○対人関係の心理学 (自己理解と他者理解) ○コミュニケーションの実践 (関係性の形成とグループディスカッション)	前垣 義弘 角南 なおみ	脳神経小児科学 医学教育学	○医師としてのプロフェッショナリズムを学ぶ ○医師に必要な能力を思考する ○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○他者と関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○プロフェッショナリズム ○コミュニケーション ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション
7・8	4/30(木)	1・2	111	○子どもと遊びの発達の機能 ○養育者の理解 ○コミュニケーションの実践 (関係性の形成とグループディスカッション) ○実習に向けて・保育園児との継続的な関わり体験 (メッセージシート作成など)	角南 なおみ	医学教育学	○子どもと遊び, 養育, 保護者について発達心理学を通して学ぶ ○他者と関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○子どもと遊び, 養育, 保護者 ○コミュニケーション ○関係性形成 ○グループディスカッション
9・10	5/7(木)	1・2	111	○乳幼児の発達 ○子どもの心理社会的発達過程に関する発表 ○コミュニケーションの実践 (関係性の形成とグループディスカッション) ○実習に向けて, グループ発表および保育士より保育園の生活や園児の様子を伺う ○実習に向けて最終確認	角南 なおみ	医学教育学	○乳幼児の発達と子どもの心理社会的発達過程について発達心理学を通して学ぶ ○他者と関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○乳幼児の発達 ○子どもの心理社会的発達 ○関係性形成 ○グループディスカッション
11・12	5/14(木)	1・2	111	○ヒューマン・コミュニケーション実習: 乳幼児との継続的な関わり体験1回目「キッズタウン24かみごとう・第2保育園」	角南 なおみ	医学教育学	○関係性の形成を体験から学ぶ ○適切な礼儀やマナーを習得する ○子どもの育ちと学びを関係性から捉える ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる	○関係性形成 ○省察 ○グループディスカッション
13・14	5/21(木)	1・2	111	○ヒューマン・コミュニケーション実習: 乳幼児との継続的な関わり体験2回目「キッズタウン24かみごとう・第2保育園」	角南 なおみ	医学教育学	同上	同上
15・16	5/28(木)	1・2	111	○ヒューマン・コミュニケーション実習: 乳幼児との継続的な関わり体験3回目「キッズタウン24かみごとう・第2保育園」	角南 なおみ	医学教育学	同上	同上

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
17・18	6/4(木)	1・2	122	○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験4回目「キッズタウン24かみごとう・第2保育園」	角南 なおみ	医学教育学	同上	同上
19・20	6/11(木)	1・2	122	○前半関わり体験の省察とディスカッションの過程で自己表出ができる ○発達障害の子どもの特徴 ○後半関わり体験の準備(プレゼント作成等)	角南 なおみ	医学教育学	○発達障害について学ぶ ○自己体験を省察する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ	○発達障害 ○自己体験 ○省察 ○グループディスカッション
21・22	6/18(木)	1・2	122	○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験5回目「キッズタウン24かみごとう・第2保育園」	角南 なおみ	医学教育学	○関係性の形成を体験から学ぶ ○適切な礼儀やマナーを習得する ○子どもの育ちと学びを関係性から捉える ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる	○関係性形成 ○省察 ○グループディスカッション
23・24	6/25(木)	1・2	122	○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験6回目「キッズタウン24かみごとう・第2保育園」	角南 なおみ	医学教育学	同上	同上
25・26	7/2(木)	1・2	122	○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験7回目「キッズタウン24かみごとう・第2保育園」	角南 なおみ	医学教育学	同上	同上
27・28	7/9(木)	1・2	122	○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験8回目「キッズタウンかみごとう・第2保育園」 ○自己体験過程の省察と意味付けに関する発表	角南 なおみ	医学教育学	○関係性形成のプロセスを体系的に整理し他者に伝える ○関係性の形成を体験から学ぶ ○適切な礼儀やマナーを習得する ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる	○自己体験過程の表現 ○関係性形成 ○省察 ○グループディスカッション
29・30	7/16(木)	1・2	122	○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との関わり体験9回目「お別れ会(キッズタウン24かみごとう・第2保育園)」 ○自己体験過程の省察と意味付けに関する発表 ○まとめ ○アンケート	角南 なおみ	医学教育学	同上	同上

教育グランドデザインとの関連:1、2、4、6

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連:2、4、6

授業のレベル:4

評価:授業態度 50%、レポート 50%

実務経験との関連:無し

教科書:配布資料

その他:無遅刻・全出席が単位認定の基本条件であるため体調管理に十分な注意を払うこと

コミュニケーション英語A(ウィルシャークラス)

科目到達目標: Using natural English and improving fluency

科目責任者(所属教室): ティム・ウィルシャー(基礎看護学)

連絡先: 0859-38-6301 email: timw@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	講義内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1	4/21(火)	3	323	Introduction to the class	ウィルシャー	基礎看護学	Introductions	sharing personal information, getting to know each other
2	4/28(火)	3	323	Unit 1	ウィルシャー	基礎看護学	Meijer - Higheer Standards, Lower Prices	optometrist, merchandise, profit
3	5/12(火)	3	323	Unit 2	ウィルシャー	基礎看護学	This Calls for a Bud Light	wizard, prolific, prototype, quotation
4	5/19(火)	3	323	Unit 4	ウィルシャー	基礎看護学	McDonald's - King of Fast-Food Restaurants	appetite, immigrants, reunion, obese
5	5/26(火)	3	323	Unit 5	ウィルシャー	基礎看護学	Relax, it's FedEx	establish, breath freshener, sarcastic, criticize
6	6/2(火)	3	112	Unit 8	ウィルシャー	基礎看護学	Learning Languages	prosper, amateur, ancient, merchant
7	6/9(火)	3	112	Midterm Review I	ウィルシャー	基礎看護学		
8	6/16(火)	3	112	Midterm Review II	ウィルシャー	基礎看護学		
9	6/23(火)	3	112	Unit 9	ウィルシャー	基礎看護学	Pepsi - Ask for More	distill, subsidiary, beverage, regulation
10	6/30(火)	3	112	Unit 11	ウィルシャー	基礎看護学	Disney - Magic Happens	transform, outstanding
11	7/7(火)	3	112	Unit 12	ウィルシャー	基礎看護学	Coca-Cola - For Everyone	acquaintance, silhouette, luggage
12	7/14(火)	3	112	Unit 13	ウィルシャー	基礎看護学	Anti-Smoking Campaign	inhale, medication, realize
13	7/21(火)	3	112	Final Review & Writing Test	ウィルシャー	基礎看護学	復習/試験	
14	7/28(火)	3	112	Speaking Assessment	ウィルシャー	基礎看護学	試験	
15	8/4(火)	3	112	Speaking Assessment (continued)	ウィルシャー	基礎看護学	試験	

教育ブランドデザインの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 1

評価: 定期試験70% 参加30%

実務経験との関連: 無し

教科書: English in 30 Seconds, Masayuki Aoiki, Nan'Un-Do 2009

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

コミュニケーション英語A(青砥クラス)

科目到達目標: Being a Good English Speaker

科目責任者(所属教室): 青砥 ダイアン(非常勤講師)

連絡先: diane_aoto@yahoo.co.uk

回数	月日	時限	講義室	講義内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1	4/21(火)	3	111	Introduction to the class & Unit 1	青砥 ダイアン	非常勤講師	Introductions	sharing personal information, getting to know each other
2	4/28(火)	3	111	Unit 2	青砥 ダイアン	非常勤講師	Home	agreeing and disagreeing
3	5/12(火)	3	111	Unit 3	青砥 ダイアン	非常勤講師	Food	expressing likes and dislikes
4	5/19(火)	3	111	Unit 4	青砥 ダイアン	非常勤講師	Fashion	expressing importance
5	5/26(火)	3	111	Unit 5	青砥 ダイアン	非常勤講師	Work	jobs and career choices, expressing suitability
6	6/2(火)	3	261	Unit 6	青砥 ダイアン	非常勤講師	Travel	recommending, discussing recent trips
7	6/9(火)	3	261	Unit 7	青砥 ダイアン	非常勤講師	Experiences	fears and concerns, climate change
8	6/16(火)	3	261	Unit 8	青砥 ダイアン	非常勤講師	Health	balancing work and health, expressing a need for change
9	6/23(火)	3	261	Unit 9	青砥 ダイアン	非常勤講師	Family	complaining and expressing annoyance
10	6/30(火)	3	261	Unit 10	青砥 ダイアン	非常勤講師	Personality	discussing obsessions
11	7/7(火)	3	261	Unit 11	青砥 ダイアン	非常勤講師	Beliefs	discussing supernatural beliefs, expressing surprise
12	7/14(火)	3	261	Unit 12	青砥 ダイアン	非常勤講師	Relationships	giving advice
13	7/21(火)	3	261	Review & Writing Test	青砥 ダイアン	非常勤講師	復習/試験	復習/試験
14	7/28(火)	3	261	Speaking Assessment	青砥 ダイアン	非常勤講師	試験	試験
15	8/4(火)	3	261	Speaking Assessment (continued)	青砥 ダイアン	非常勤講師	試験	試験

教育ブランドデザインの関連: 1、2、4

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 1

評価: 定期試験 70%, 参加 30%

実務経験との関連: 無し

教科書: Impact Conversation 2. Kristen Sullivan and Todd Beuckens. Pearson Longman. ISBN 978-962-01-9934-9

コミュニケーション英語A(ジアディーンクラス)

科目到達目標: Being a Good English Speaker

科目責任者(所属教室): マーク・ジアディーン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail.com

回数	月日	時限	講義室	講義内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1	4/21(火)	3	322	Class overview/Introduction	ジアディーン	非常勤講師		"Breaking the Ice" game
2	4/28(火)	3	322	Unit 1	ジアディーン	非常勤講師	All About the "Real" Me	self questionnaire, vocabulary, listening activity
3	5/12(火)	3	322	Unit 1	ジアディーン	非常勤講師	All About the "Real" Me	likes and dislikes, partner activity, freewriting exercise
4	5/19(火)	3	322	Unit 2	ジアディーン	非常勤講師	Friends Forever	friend questionnaire, interview questions, listening activity
5	5/26(火)	3	322	Unit 2	ジアディーン	非常勤講師	Friends Forever	your style of friends, reading and remembering, freewriting
6	6/2(火)	3	262	Midterm presentations	ジアディーン	非常勤講師	Details to follow	
7	6/9(火)	3	262	Midterm presentations	ジアディーン	非常勤講師		
8	6/16(火)	3	262	Unit 3	ジアディーン	非常勤講師	Finding a Special Friend	opinion survey, interview questions, group talk like/dislike
9	6/23(火)	3	262	Unit 3	ジアディーン	非常勤講師	Finding a Special Friend	Dating questionnaire, dating profile form, dating preferences
10	6/30(火)	3	262	Unit 9	ジアディーン	非常勤講師	What a Character!	character survey, strengths and weaknesses, character quiz
11	7/7(火)	3	262	Unit 11	ジアディーン	非常勤講師	Situations in Life	Personal responses, personal experiences, past experiences
12	7/14(火)	3	262	Unit 12	ジアディーン	非常勤講師	Facing the Future	Future desires, future events, looking ahead, future predictions
13	7/21(火)	3	262	Final Examination 1	ジアディーン	非常勤講師	Oral Examinations	
14	7/28(火)	3	262	Final Examination 2	ジアディーン	非常勤講師	Oral Examinations	
15	8/4(火)	3	262	Final Examination 3	ジアディーン	非常勤講師	Oral Examinations	

教育ブランドデザインの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 1

評価: Participation 30%, Mid-term 30%, Final Exam 40%

実務経験との関連: 無し

教科書: Face to Face, 2011年, Macmillan Languagehouse

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

* I will attempt to teach parts of Units: 4-8 along with Unit 10 as well

ドイツ語基礎Ⅰ

科目到達目標:ドイツ語で会話ができる

科目責任者:山城 裕子(非常勤講師)

連絡先:yamayokikaku@train.ocn.ne.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/21(火)	4	111	Menschen Modul1-1	山城 裕子	非常勤講師	アルファベットを読む 挨拶をする	A-Z ä ö ü
2	4/28(火)	4	111	Menschen Modul1-1	山城 裕子	非常勤講師	基本的なドイツ語の発音を理解する	sprechen
3	5/12(火)	4	111	Menschen Modul1-1	山城 裕子	非常勤講師	疑問詞を使った文章を理解出来る	fragen
4	5/19(火)	4	111	人称代名詞	山城 裕子	非常勤講師	人称代名詞を覚える	単数 複数
5	5/26(火)	4	111	動詞の現在人称変化	山城 裕子	非常勤講師	規則変化を活用出来る	語幹 語尾
6	6/2(火)	4	121	動詞の現在人称変化	山城 裕子	非常勤講師	sein haben を使うことが出来る	不規則変化
7	6/9(火)	4	121	文章を作る	山城 裕子	非常勤講師	簡単な文章を作ることが出来る	主語 動詞の位置
8	6/16(火)	4	121	Menschen Modul1-2	山城 裕子	非常勤講師	1-10までの数字を言える 聞き取ることが出来る	Zahlen
9	6/23(火)	4	121	Menschen Modul1-2	山城 裕子	非常勤講師	1-100までの数字を言える 聞き取ること出来る	Zahlen
10	6/30(火)	4	121	Menschen Modul1-2	山城 裕子	非常勤講師	簡単な文章を読むことが出来る	Lesen
11	7/7(火)	4	121	定冠詞 不定冠詞	山城 裕子	非常勤講師	名詞の性別を理解する	男性/ 女性/ 中性名詞
12	7/14(火)	4	121	Menschen Modul1-3	山城 裕子	非常勤講師	電話をかけることが出来る	Telefongespräche
13	7/21(火)	4	121	総復習	山城 裕子	非常勤講師	総復習をする	試験対策
14	7/28(火)	4	121	実践	山城 裕子	非常勤講師	今まで習った事を使って会話をする	sprechen
15	7/28(火)	5	121	定期試験	山城 裕子	非常勤講師		

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:1

評価:定期試験70%、小試験20%、レポート10%

実務経験との関連:なし

教科書:Menschen Sechsbändige Ausgabe: Kursbuch A1/1

著 者:Sandra Evans ISBN 978-3193019011

独和辞書 アポロン独和辞典(推奨)

フランス語基礎Ⅰ

科目到達目標:基礎文法を身につけ、簡単な聞き取りや会話ができるようにする。フランス文化を理解する。

科目責任者: 柳原 智子(非常勤講師)

連絡先:火曜日午後は、非常勤講師室(アレスコ棟1階)にいます。それ以外は学務課教務係まで。

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/21(火)	4	261	Leçon 0	柳原 智子	非常勤講師	テキストの使い方の理解 フランス(パリ)を知る	web教材 フランス パリ
2	4/28(火)	4	261	Leçon 1	柳原 智子	非常勤講師	自己紹介 挨拶表現	アルファベ 発音のルール
3	5/12(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
4	5/19(火)	4	261	Leçon 2	柳原 智子	非常勤講師	買い物表現	名詞の性 不定冠詞 定冠詞
5	5/26(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
6	6/2(火)	4	261	Leçon 3	柳原 智子	非常勤講師	国籍・職業・身分・年齢を言う	主語人称代名詞 être /avoir の活用
7	6/9(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
8	6/16(火)	4	261	Leçon 4	柳原 智子	非常勤講師	好みを言う	第一群規則動詞 疑問文
9	6/23(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
10	6/30(火)	4	261	Leçon 5	柳原 智子	非常勤講師	食べ物・飲み物 数量表現	部分冠詞 名詞の複数形 否定文
11	7/7(火)	4	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
12	7/14(火)	4	261	Leçon 6	柳原 智子	非常勤講師	形容する	形容詞・指示形容詞・所有形容詞
13	7/14(火)	5	261	同上	柳原 智子	非常勤講師	同上	同上
14	7/21(火)	4	261	前期のまとめ	柳原 智子	非常勤講師	前期のまとめ	前期の復習
15	7/28(火)	4	261	前期試験	柳原 智子	非常勤講師	前期試験	前期の復習

教育グランドデザインとの関連:1、5、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連:1、3、4

授業のレベル:1

評価: 定期試験 (口頭・筆記) 50%

平常点 (口頭・筆記) 50%

実務経験との関連: 無し

教科書: 有富智世ほか著『なびふらんせ1ーパリをめぐるー』朝日出版社 2016年

その他: テキストは音声ダウンロードができ、さらにweb教材もついていますので、パソコンやスマートホンでの自習が可能です。

仏和辞典を入手してください(電子辞書でも可)。

中国語基礎Ⅰ

科目到達目標: 中国語の基本的な運用能力を修得し、中国への理解を深める。

科目責任者: 要木 佳美(非常勤講師)

連絡先: 学務課事務室

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/21(火)	4	323	中国語概論・ガイダンス	要木 佳美	非常勤講師	中国語について概説する	中国語
2	4/28(火)	4	323	発音(1) 母音	要木 佳美	非常勤講師	声調・母音を学ぶ	ピンイン、声調、母音
3	5/12(火)	4	323	発音(2) 子音	要木 佳美	非常勤講師	子音・複母音を学ぶ	子音
4	5/19(火)	4	323	発音(3) 鼻音	要木 佳美	非常勤講師	鼻音・発音の注意点	鼻音
5	5/26(火)	4	323	あいさつ言葉	要木 佳美	非常勤講師	あいさつができるようになる	あいさつ言葉
6	6/2(火)	4	262	人称代名詞	要木 佳美	非常勤講師	+	我
7	6/9(火)	4	262	「是」の用法	要木 佳美	非常勤講師	「私は～です」	是
8	6/16(火)	4	262	動詞	要木 佳美	非常勤講師	動詞の疑問文・否定文	不
9	6/23(火)	4	262	形容詞	要木 佳美	非常勤講師	いろいろな疑問文	疑問詞
10	6/30(火)	4	262	所有	要木 佳美	非常勤講師	所有・家族の呼び方	有
11	7/7(火)	4	262	数字・量詞	要木 佳美	非常勤講師	「一～十」「1つ」	数の数え方
12	7/14(火)	4	262	年月日曜日	要木 佳美	非常勤講師	日付	年、月、号、星期
13	7/14(火)	5	262	時間・完了	要木 佳美	非常勤講師	～時～分	点、分
14	7/21(火)	4	262	存在文	要木 佳美	非常勤講師	「～がある」	在
15	7/28(火)	4	262	前期試験	要木 佳美	非常勤講師		

教育グランドデザインとの関連: 1、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連: 1、4

授業のレベル: 1

評価: 定期試験60%

平常点 40% (試験および平常点の総合評価。毎回出席すること。)

実務経験との関連: 学会、現地調査における同時通訳の経験を持つ教員が実践的中国語を指導する。

教科書: 『日中いぶこみ交差点 エッセンシャル版』 相原 茂その他 朝日出版社

健康スポーツ科学実技

科目到達目標:運動やスポーツを心身の健康管理に利用し、豊かな人生の一助とする力を身に付けることができる。

科目責任者(所属教室):加藤 敏明(健康運動科学)

連絡先:E-mail : katokun@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1	4/17(金)	3・4	111	ガイダンス・種目選択(更衣の必要なし)	加藤 敏明 白石 義光 西村 正広	健康運動科学 (非常勤講師)	自分に適した種目を選択する。	バスケットボール、硬式テニス、フットサル
2	4/24(金)	3・4	体育館、テニスコート、湊山球場	各種目ごとに集合			用具の準備や管理・基本の練習方法を理解する。	自主的準備・安全管理・基本動作
3	5/1(金)	3・4		基本の練習①			基本の練習①の方法を習得する。	正しい動き方、用具の扱い方
4	5/15(金)	3・4		基本の練習②			基本の練習②の方法を習得する。	基礎技能の習得
5	5/29(金)	3・4		基本の練習③			基本の練習③の方法を習得する。	練習方法の習得
6	6/5(金)	3・4		バスケ:個人技術をゲームに生かす テニス:グランドストロークでラリーを続ける フットサル:個人技術をゲームに生かす			バスケ:個人技術を理解する テニス:グランドストロークを理解する フットサル:個人技術を理解する	実践に役立つ技術や運動方法
7	6/12(金)	3・4		雨天時は、ETU3-5~9、111、122を使用。			バスケ:対人技術を理解する テニス:グランドストロークを理解する フットサル:対人技術を理解する	実践に役立つ技術や運動方法
8	6/19(金)	3・4		* 日程については4/24~7/17の間に10回の授業を行う。但し種目によって開講日が異なるので注意すること。開講日は種目決定後に各担当者より連絡する。			バスケ:対人技術を理解する テニス:ボレーやスマッシュを理解する フットサル:ゲームの中で技術を有効に使う	実践に役立つ技術や運動方法
9	6/26(金)	3・4		バスケ:ゲームの流れをつかんでゲームを行う テニス:ダブルスゲームの戦術 フットサル:戦術をいろいろと工夫してゲームを行う			バスケ:ゲームコントロールを理解する テニス:ダブルスゲームを理解する フットサル:ゲームコントロールを理解する	実践に役立つ技術や運動方法
10	7/3(金)	3・4		バスケ:ゲームコントロール テニス:ダブルスゲーム フットサル:戦術を工夫してゲームを楽しむ			バスケ:ゲームを楽しむ方法を理解する テニス:スゲームを楽しむ方法を理解する フットサル:ゲームを楽しむ方法を理解する	ゲームを楽しむ・運動を作り出す
11	* 7/10(金) 7/17(金)	3・4		バスケ:ゲームコントロール テニス:ダブルスゲーム フットサル:戦術を工夫してゲームを楽しむ			バスケ:ゲームを楽しむ方法を理解する テニス:スゲームを楽しむ方法を理解する フットサル:ゲームを楽しむ方法を理解する	ゲームを楽しむ・運動を作り出す

教育グランドデザインとの関連: 1、4

学位授与の方針との関連: 1、4

授業のレベル: 1

評価:授業への積極的参加:50% 種目の理解:25% 技能や運動方法の習得:25%

実務経験との関連:無し

その他(特に周知を要する事項):健康スポーツ科学実技は前期でバスケットボール・硬式テニス・フットサルの3種目を開設します。学生はこの3種目の中から1種目を履修することが必修となります。詳細については第1週(4月10日3限・421講義室)の授業で説明し、種目選択を行いますので、必ず出席をすること。

教科書、参考書:特になし

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

基礎運動器学

科目到達目標: 骨、関節、筋の正常構造と機能に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。
骨標本に対して礼意を持ち、適切な取扱いができる。

科目責任者(所属教室): 海藤 俊行・岡崎 健治(解剖学) 連絡先: 0859-38-6011 (解剖学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/17(金)	2	111	人体構造総論	海藤 俊行	解剖学	解剖学の歴史について概説できる 人体の基本姿勢、面、方向、区分について概説できる	解剖学的位置、面、方向、区分
2	4/20(月)	2	111	骨学概論	岡崎 健治	解剖学	骨の肉眼解剖とその作用について概説できる	骨の分類、骨の働き、骨の組織
3	4/21(火)	1	111	脊柱の構造	海藤 俊行	解剖学	脊柱を構成する骨とその個々の椎骨について説明できる 脊柱に関わる疾患例について概説できる	椎骨、脊柱管、生理的彎曲
4	4/27(月)	2	111	上肢帯と胸郭	海藤 俊行	解剖学	上肢帯と胸郭を構成する骨と靱帯について説明できる 上肢帯と胸郭に関わる疾患例について概説できる	肩甲骨、鎖骨、胸郭、肋骨、胸骨
5	5/11(月)	2	111	上肢骨	海藤 俊行	解剖学	上肢を構成する骨と靱帯について説明できる 上肢に関わる疾患例について概説できる	上腕骨、橈骨、尺骨、手の骨、肘関節
6	5/18(月)	1	111	下肢帯の骨	海藤 俊行	解剖学	下肢帯を構成する骨と靱帯について説明できる 上肢帯に関わる疾患例について概説できる	骨盤、性差、股関節
7	5/18(月)	2	111	下肢骨	海藤 俊行	解剖学	下肢を構成する骨と靱帯について説明できる 下肢に関わる疾患例について概説できる	大腿骨、脛骨、腓骨、膝関節
8	5/25(月)	1	111	頭蓋骨・脳頭蓋	海藤 俊行	解剖学	脳頭蓋を構成する骨について概説できる	頭蓋窩、脳頭蓋を構成する骨
9	6/4(木)	3	421	頭蓋骨・顔面頭蓋	海藤 俊行	解剖学	顔面頭蓋を構成する骨について概説できる	顔面頭蓋を構成する骨
10	6/4(木)	4	421	手足の靱帯	谷島 伸二	運動器医学	手足の靱帯について概説できる	手・足の靱帯
11	6/11(木)	3	421	骨と人類学1	岡崎 健治	解剖学	人類の進化と東アジアの人類史について概説できる	ホモ・サピエンス、新石器革命、縄文人、渡来系弥生人
12	6/11(木)	4	421	骨と人類学2	岡崎 健治	解剖学	結核の起源と歴史について概説できる	ダーウィン医学、脊椎カリエス、農耕適応
13	6/15(月)	1	421	筋学総論	岡崎 健治	解剖学	筋の肉眼解剖学的基礎が概説できる	筋の種類、筋の名称、筋の付属構造
14	6/15(月)	2	421	頭蓋骨・鼻腔	中村 陽祐	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	鼻腔を構成する骨・軟骨とその三次元構築について概説できる	鼻腔の構成骨
15	6/18(木)	3	421	関節の構造と機能	尾崎 まり	運動器医学	関節の種類、構造、機能について概説できる	可動関節と不動関節の構造と機能
16	6/18(木)	4	421 解剖	集合は421講義室 骨学実習1	海藤 俊行 岡崎 健治	解剖学	骨標本に対して礼意を持ち、適切な取扱いができる 個々の骨の名称、部位の名称について説明できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
17	6/22(月)	1	421	筋学1	海藤 俊行	解剖学	上肢帯、上腕の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	上肢帯の筋、上腕の屈筋・伸筋

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
18	6/22(月)	2	解剖	骨学実習2	海藤 俊行 岡崎 健治	解剖学	個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
19	6/25(木)	3	421	筋学2	海藤 俊行	解剖学	前腕の筋、手の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	前腕の屈筋・伸筋・回内筋・回外筋、母指球筋、小指球筋、中手筋
20	6/25(木)	4	解剖	骨学実習3	海藤 俊行 岡崎 健治	解剖学	個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
21	6/29(月)	1	421	筋学3	海藤 俊行	解剖学	下肢帯の筋、大腿の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	腸腰筋、殿筋群、回旋筋群、大腿四頭筋、内転筋群、ハムストリング筋
22	6/29(月)	2	421	骨代謝	萩野 浩	運動器医学	骨の形態変化、骨代謝について概説できる	骨の構成物質、骨代謝に関わる細胞、ホルモン、モデリング、リモデリング
23	7/2(木)	3	421	米子医学専門学校から 鳥取大学医学部までの 変遷	豊島 良太	解剖学 (非常勤講師)	鳥取大学医学部の沿革と戦前から戦後の学制の変遷を知る	口中戦争、太平洋戦争、戦前、戦後、学制、米子医学専門学校、米子医科大学、鳥取大学、沿革
24	7/2(木)	4	解剖	骨学実習4	海藤 俊行 岡崎 健治	解剖学	個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
25	7/6(月)	2	421	筋学4	海藤 俊行	解剖学	下腿の筋、足の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	下腿の伸筋・屈筋・腓骨筋、足底の筋、足背の筋
26	7/9(木)	3	421	筋学5	海藤 俊行	解剖学	頭部の筋、体幹の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる	表情筋、頸部の筋、胸壁の筋、腹部の筋、固有背筋
27	7/9(木)	4	解剖	骨学実習5	海藤 俊行 岡崎 健治	解剖学	個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
28	7/13(月)	2	解剖	骨学実習6	海藤 俊行 岡崎 健治	解剖学	個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
29	7/16(木)	3	421	応用運動器学	海藤 俊行	解剖学	基礎運動器学の応用について考える	運動器全般
30	7/16(木)	4	解剖	骨学実習7	海藤 俊行 岡崎 健治	解剖学	個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
31	7/20(月)	2	解剖	骨学実習試問	海藤 俊行 岡崎 健治	解剖学	骨学の理解度を試問する	脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋
32	7/31(金)	3	421	筋の機能	竹森 重	統合生理学 (非常勤講師)	運動神経の興奮から骨格筋収縮までの流れを概説できる	神経筋接合部、横行小管、筋小胞体
33	7/31(金)	4	421	神経・筋伝達	竹森 重	統合生理学 (非常勤講師)	筋収縮の諸形とその制御について概説できる	筋タンパク、エネルギー代謝、運動単位、筋紡錘

教育グランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:3

評価:筆記試験・実習評価などから総合的に評価する。

実務経験との関連:研究医や臨床医がその経験を生かして、運動器に関する専門分野の講義・実習を行う。

教科書:プリントを配布します。

その他:解剖実習室は総合教育棟1階にあります。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。